令和７年度　　練馬区立光が丘第三中学校

光が丘三中だより　特別号

「知の輝き」「心の輝き」「身体の輝き」

URL　https://www.nerima-tky.ed.jp/hikarigaoka3-j/　令和８年３月

暦の上では立春を迎え、日だまりに春を感じられる頃となりました。さて、今年度の学校経営の重点に基づき、生徒、保護者の皆様および教職員を対象にした学校調査を昨年１２月に実施させていただきました。その結果をここにご報告いたします。

１　実施方法　　Google　Forms による意識調査

２　実施時期　　令和７年１２月９日～令和８年１月８日

３　調査人数　　生徒　４６６人　保護者　４６６人（全校生徒数）

４　回収率　　生徒　３７０人（７９．３％）

保護者２７８人（５９．６％）

教職員　３１人（１００％）

５　調査の概要と結果について

令和７年４月の学校だよりでお知らせした学校経営方針の内容に基づき、質問内容を作成いたしました。

・本調査は、「①そう思う」「②ややそう思う」「③あまりそう思わない」「④そう思わない」「⑤分からない」の５肢選択で回答を求めました。

・質問事項に対して、**「①そう思う」または「②ややそう思う」と回答したものを肯定的割合、「③あまりそう思わない」または「④そう思わない」と回答したものを否定的割合**として、集計しています。なお、「⑤分からない」は、除いて計算しています。

・生徒対象の質問事項には（生）、保護者対象の質問事項には（保）、教職員対象の質問事項には（教）と表記しています。

１〇行事への取り組みやクラスや委員会等の活動の中で、達成感や満足感を味わったことがある。（生）

〇光が丘三中では、生徒に学校の生活の中で達成感や充実感を感じさせている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）９５．１％　１年保護者（肯定的）８２．６％
２年生徒（肯定的）９０．４％　２年保護者（肯定的）８２．６％
３年生徒（肯定的）９３．３％　３年保護者（肯定的）８４．３％
Ｆ組生徒（肯定的）７５．６％　Ｆ組保護者（肯定的）８９．１％
教 職 員（肯定的）９６．７％

全体的に、肯定的な評価の割合が高い傾向にあります。今後も、生徒の健康・安全に留意し、生徒が達成感を味わうことのできる学校づくりを目指してまいります。

２　自分には良いところがある。（生）

１年生徒（肯定的）７７．２％
２年生徒（肯定的）７０．４％
３年生徒（肯定的）７８．１％
Ｆ組生徒（肯定的）７２．９％

今回の調査では、中学校の様々な教育活動を経験する中で自信を深め、全体的に７割の生徒が肯定的意見をもっていることがわかりました。

引き続き、関係三小学校との連携深めながら「目指す１５歳の姿」を共有し、義務教育最終学年の中学３年生では、「自分の良さ」に気づき、「将来の夢や希望をもてる力」が身につくように指導してまいります。

３　学校で友達に会うのは楽しい。（生）

１年生徒（肯定的）９６．７％
２年生徒（肯定的）９６．１％
３年生徒（肯定的）９８．９％
Ｆ組生徒（肯定的）８９．１％

アンケート集計の結果より、改めて本校の生徒の友人関係が良好であることが確認できました。しかし、今後も生徒の心のわずかな変化でも見落とさないように、学校全体で見守っていきます。

４　友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意である。（生）

１年生徒（肯定的）６３．４％
２年生徒（肯定的）９１．４％
３年生徒（肯定的）９７．１％
Ｆ組生徒（肯定的）８３．７％

入学したての１年の時は、友達の前で自分の考えや意見を発表することに苦手意識をもっている生徒が多いようです。学校では、朝読書で書き手の文章表現の手法を体得させたり、各教科調べ学習で、伝えたいことを簡潔にまとめる力の育成を行っています。授業等で自己表現の場を意識的に増やしながら、ひき続き自己表現力の育成に努めてまいります。

５〇話し合いのとき、人の意見を最後まで聞くことができる。（生）

１年生徒（肯定的）９２．６％
２年生徒（肯定的）９１．４％
３年生徒（肯定的）９７．１％
Ｆ組生徒（肯定的）８３．７％

本校の生徒は、例え自分の考えとは違っていても友人の意見に傾聴できる寛容な心をもっています。相手の気持を想像する力や相手の立場を考え共感する力を特別の教科道徳を中心に学校の教育活動全体で育んでまいります。

６〇将来の夢や目標を持っている。（生）

〇光が丘三中では、職業調べやキャリア教育などを通して、生徒に将来の生き方について主体的に考える機会を与え、適切に進路指導を行っている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）７３．１％　１年保護者（肯定的）６６．３％
２年生徒（肯定的）５０．４％　２年保護者（肯定的）７９．３％
３年生徒（肯定的）７２．３％　３年保護者（肯定的）８４．３％
Ｆ組生徒（肯定的）７０．２％　Ｆ組保護者（肯定的）８３．７％
教 職 員（肯定的）９３．５％

「働くこと」の意義を理解し、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択しながら、自らの進路を形成していく力を身につけることは、中学生にとって大切なことです。本校では、１年次に「職業調べ」、２年次に「職場体験」、３年次に「上級学校訪問」と発達段階を考慮し、キャリアプランニング能力を育成しています。本校のすべての生徒が将来の夢や目標を持てるように、総合的な学習の時間を中核としてキャリア教育の充実を図っていきます。

７〇学校の規則を守っている方だと思う。（生）

〇光が丘三中では、挨拶、時間を守る、ルールを守るなど、生徒が基本的な生活習慣を身に付けることができるよう指導している。（保）（教）

１年生徒（肯定的）８７．８％　１年保護者（肯定的）９３．８％
２年生徒（肯定的）９３．３％　２年保護者（肯定的）８９．１％
３年生徒（肯定的）１００％　３年保護者（肯定的）９４．１％
Ｆ組生徒（肯定的）８３．７％　Ｆ組保護者（肯定的）８９．１％
教 職 員（肯定的）８７．０％

「その規則が何故必要なのか。」、本校では規則を押し付けるのではなく、生徒に考えさせることを重んじています。学校の規則を守っている割合が高いのは、生徒が常識の範囲の中で、規則について考えることができていて、自主的に活動していることの現れです。

８〇人の気持ちがわかる人間になりたいと思う。（生）

〇光が丘三中では、お互いの命や人権を大切にし、豊かな心を育てようとしている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）９７．５％　１年保護者（肯定的）７４．４％
２年生徒（肯定的）９１．４％　２年保護者（肯定的）７２．８％

３年生徒（肯定的）９５．２％　３年保護者（肯定的）７２．５％
Ｆ組生徒（肯定的）８３．７％　Ｆ組保護者（肯定的）９１．８％
教 職 員（肯定的）９６．７％

「思いやりの心で協力する」は本校の教育目標のひとつであり、教育活動全体を通して教職員が生徒に伝えていることです。今後も相手の個性や立場を尊重し、寛容の心をもって謙虚に他者から学び、つねに自分を高めていけるように指導してまいります。

９〇いじめの話を聞いた時、「いけないことだ。」「無くしたい。」と思う。（生）
〇光が丘第三中学校では、いじめなどに適切に対応し、組織的に取り組んでいる。（保）（教）

１年生徒（肯定的）９５．１％　１年保護者（肯定的）５３．０％
２年生徒（肯定的）８７．６％　２年保護者（肯定的）５８．６％
３年生徒（肯定的）９６．１％　３年保護者（肯定的）５２．９％
Ｆ組生徒（肯定的）８６．４％　Ｆ組保護者（肯定的）６４．８％
教 職 員（肯定的）９３．５％

「いじめがおこってからの対応を考える。」のではなく、「未然防止のためにどのような働きかけをするか。」を大切に、学級活動や学年集会、道徳の時間等で日頃から「相手への思いやり」について考えさせ、規範意識を育てています。

今回の調査では、昨年度と比べ微増ではありますが肯定的な意見が増えました。いじめ対策委員を中心に全教職員でいっそう一人一人の生徒を大切にする教育をすすめてまいります。

１００〇授業はわかりやすく、内容が理解できている。（生）
〇光が丘三中では、わかりやすい授業が行われており、生徒に基礎学力をつけるよう努めている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）７３．４％　１年保護者（肯定的）９３．０％
２年生徒（肯定的）７５．０％　２年保護者（肯定的）８０．０％
３年生徒（肯定的）８９．５％　３年保護者（肯定的）８０．３％
Ｆ組生徒（肯定的）８９．１％　Ｆ組保護者（肯定的）８３．７％
教 職 員（肯定的）１００％

本校では毎朝学活時の１ページ学習提出、試験期間前におこなわれている英語や数学の補習等、学力向上に向けて地道な取り組みを続けています。また、授業時の小テスト、ワークシート記述から、個々の生徒の理解度を確認しながら、個別指導につなげています。

１１〇授業は生徒の興味や意欲を引き出すように工夫している（生）
〇光が丘三中では、生徒の学習状況をつかみ、興味・関心や意欲を引き出すような授業の工夫（パソコンや視聴覚機器の活用等を含む）をしている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）８２．９％　１年保護者（肯定的）６９．３％

２年生徒（肯定的）８０．０％　２年保護者（肯定的）６４．１％
３年生徒（肯定的）９１．４％　３年保護者（肯定的）６８．６％
Ｆ組生徒（肯定的）７８．３％　Ｆ組保護者（肯定的）８９．１％
教 職 員（肯定的）８７．０％

より具体的に生徒が学習内容を理解できるように、毎年タブレット等、ICT機器の授業での効果的活用方法についての研修を進めています。話し合い活動をはじめ、様々な授業形態の中でＩＣＴ機器を活用しています。

１２〇落ち着いて授業に取り組めるような雰囲気や環境が保たれていると思う。（生徒）
〇生徒が落ち着いて授業に取り組めるような雰囲気や授業規律が保たれている。（保）（教）

光が丘第三中学校では、終始落ち着いた雰囲気の中で授業が進んでいます。本校では生徒に自ら考えさせるために、話し合い活動を授業中意識的に取り入れていますが、その前提として「先生の話を聴く」「友人の発言を聴く」ことを大切にしています。

１年生徒（肯定的）８２．１％　１年保護者（肯定的）８６．７％
２年生徒（肯定的）８４．７％　２年保護者（肯定的）７５．０％
３年生徒（肯定的）９７．１％　３年保護者（肯定的）８６．２％
Ｆ組生徒（肯定的）７２．９％　Ｆ組保護者（肯定的）９１．８％
教 職 員（肯定的）９６．７％

１３〇先生は生徒の学習の成果をきちんと評価し、わかりやすく伝えてくれる。（生）
〇光が丘三中では、生徒の学習の成果をわかりやすく伝え、評価を適切に行っている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）８９．４％　１年保護者（肯定的）８９．７％
２年生徒（肯定的）９４．９％　２年保護者（肯定的）８６．６％
３年生徒（肯定的）８５．１％　３年保護者（肯定的）８９．５％
Ｆ組生徒（肯定的）９３．１％　Ｆ組保護者（肯定的）８６．４％
教 職 員（肯定的）９６．７％

アンケートでは、わかりやすく評価について伝えているとする肯定的意見をいただき、教職員としては自信がもてました。評価基準・評価方法については、今後も年度当初の保護者会でガイダンスシラバスをお配りし、説明を差し上げるとともに、適宜、各教科担任から具体的にお伝えしていきます。

１４〇光が丘三中では、体育的行事やスポーツテスト、部活動などを通じ、体を鍛える機会を提供している。（生）（保）（教）

１年生徒（肯定的）９２．６％　１年保護者（肯定的）９０．８％
２年生徒（肯定的）９３．３％　２年保護者（肯定的）８８．０％
３年生徒（肯定的）９９．０％　３年保護者（肯定的）９０．４％
Ｆ組生徒（肯定的）８１．０％　Ｆ組保護者（肯定的）８１．１％
教 職 員（肯定的）１００％

体育の授業、昼休みの外遊び、放課後の部活動等、日々、校庭や体育館で運動を楽しむ生徒の姿を見かけます。安全に留意し、今後も生徒の体力向上に努めてまいります。

１５〇家庭学習をしている。（生）
〇子供（生徒）は家庭学習に取り組んでいる。（保）（教）

１年生徒（肯定的）６２．６％　１年保護者（肯定的）５９．１％
２年生徒（肯定的）６４．７％　２年保護者（肯定的）７８．２％
３年生徒（肯定的）８４．７％　３年保護者（肯定的）７６．４％
Ｆ組生徒（肯定的）６７．５％　Ｆ組保護者（肯定的）５１．３％
教 職 員（肯定的）６４．５％

学力向上のためには、家庭でのその日の復習が不可欠です。
学校では、定期的に宿題を出し、提出後には助言を書く等の家庭学習定着の手立てをおこなっています。引き続きお子様の学習の様子を見守っていただきますようお願いいたします。

１６〇部活動は活発に活動している。（生）

１年生徒（肯定的）９５．１％
２年生徒（肯定的）９３．３％
３年生徒（肯定的）８１．９％
Ｆ組生徒（肯定的）５６．７％

本校には、大会に出場し上位を目指すことを目的とする活動、レクリエーション志向で行う活動、芸術文化等に親しむ部活動等、多様な部活動があります。今後も生徒のニーズを踏まえ、部活動環境整備につとめてまいります。

１７〇災害の備えや不審者への対応など、適切に避難訓練や防災指導、安全指導が行われている。（生）
〇光が丘三中では、避難訓練や防災指導、安全指導を通じて、火災や震災への備えや不審者への対応などの危機管理に努めるとともに防災教育を充実させている。（保）
〇光が丘三中では、火災や震災への備えや不審者への対応など、適切な対策をとり、安全対策や危機管理に努めている。（教）

１年生徒（肯定的）９５．１％　１年保護者（肯定的）８２．６％
２年生徒（肯定的）９１．４％　２年保護者（肯定的）８３．６％
３年生徒（肯定的）９８．０％　３年保護者（肯定的）８６．２％
Ｆ組生徒（肯定的）９１．８％　Ｆ組保護者（肯定的）９７．２％
教 職 員（肯定的）９３．５％

アンケート好結果にみられるように、生徒の防災意識は高く、迅速な避難が毎回できています。また、災害に柔軟に対応できるように、月毎に課題別の避難訓練も行っています。不審者対応についての訓練も実施し、いかなる場合でも緊急時の安全がはかれるように努めています。

１　８〇光が丘三中では、先生やスクールカウンセラーや心のふれあい相談員がいじめ等生徒の悩みの相談にのってくれる。（生）
〇光が丘三中の教職員は、生徒に対して公平・適切に接し、生徒の相談に応じている。（保）（教）

１年生徒（肯定的）７０．７％　１年保護者（肯定的）８０．６％
２年生徒（肯定的）６７．６％　２年保護者（肯定的）６５．２％
３年生徒（肯定的）６８．５％　３年保護者（肯定的）７６．４％
Ｆ組生徒（肯定的）６２．１％　Ｆ組保護者（肯定的）８９．１％
教 職 員（肯定的）１００％

本校では、いじめ・不登校の早期発見・早期対応のため、全教職員がどんなささいなことであっても必ず毎日情報を交換しています。未来を担う大切な生徒をお預かりしているという意識をもち、養護教諭、スクールカウンセラー（月曜常駐）、心のふれ合い相談員（水曜、木曜常駐）、さらにスクールソーシャルワーカー等の関係諸機関とも連携し、引き続き思春期の生徒の悩みに寄り添ってまいります。

１９〇この中学校に入学してよかったなと思う。（生）
〇子供を光が丘三中に入学させてよかったと思っている。（保）
〇光が丘三中では、保護者は子供を光が丘三中に入学させてよかったと思っている。（教）

１年生徒（肯定的）９５．１％　１年保護者（肯定的）９５．９％
２年生徒（肯定的）９３．３％　２年保護者（肯定的）７９．３％
３年生徒（肯定的）９２．３％　３年保護者（肯定的）９０．１％
Ｆ組生徒（肯定的）６２．１％　Ｆ組保護者（肯定的）９１．８％
教 職 員（肯定的）８０．６％

アンケートでは肯定的割合が高い結果となったこと、教職員のはげみとなりました。今後もチーム光三中として教職員が結束し、生徒の将来の夢を育み、保護者や地域の皆様の期待に応えられるように努めてまいります。